年　　　月　　　日

**九州地域NGO活動助成金事業 2022年度募集**

**助成申請書**

九州地域NGO活動助成金事業2022年度募集に関し、他必要書類と併せて以下のとおり申請いたします。

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　代表者肩書・　　　　　　　　　　　　　　　印

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 団体の連絡先等 | 住所 | 〒 |
| 電話番号 |  | FAX |  |
| ホームページ\* |  | e-mail |  |
| 団体の概要 | 種別（該当に○） | 　NPO法人・任意団体・その他（　　　　　　　） |
| 設立年月 | 　　　年　　月（法人の場合、法人格取得年月　　年　　月） |
| 活動目的 |  |
| 職員数 | 専従（　　）名、非常勤（　　）名　［うち有給（　　　）名］ |
| 会員数 |  |
| 年間予算 | 2020年度（決算ベース）　約　　　　　　　円2021年度（決算ベース）　約　　　　　　　円 |
| 活動実績 | ［直近3年間の主な活動実績を箇条書きで記入してください］・・・・・・ |
| 担当者 | 　 |  | 職　名 |  |
| 日中の連絡先（電話、メール等） |

**助成金交付申請書は、必ず本様式1枚に収まるように書いてください。**

\*注：公募要項2ページ目にある「4 応募書類」の（2）~（4）をホームページに掲載されている場合はチェックをお願いします。

[ ] （２）団体（会則）、役員名簿 [ ] （３）直近1年間の事業報告書および決算報告書 [ ] （４）2022年度事業計画書及び予算書

**助成事業計画書**

|  |  |
| --- | --- |
| １．団体名 |  |
| ２．事業名 |  |
| ３．実施期間 | 　　　　　年　　　月　　　日～　　　　　年　　　月　　　日 |
| ４．主な実施場所 |  |
| ５．事業の趣旨・目的【100～150字程度】 |  |
| ６．必要性【100～200字程度】 |  |
| ７．実施内容及び計画（準備状況、実施方法・内容、完了までのスケジュール、事業評価の時期や方法、財源、海外事業の場合は現地との連絡体制や役割分担など）【300～400字程度】 |  |
| ８．期待される成果（事業の場合は、誰がどのような恩恵を受けるか、どのような波及効果があるかなど）【100～200字程度】 |  |
| ［（海外事業の場合）現地カウンターパートの名称、連絡先、責任者氏名］ |

**（事業計画書は、必ず本様式1枚に収まるように書いてください）**

**助成収支予算書**

**団体名**

**事業名**

収入の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
| 九州地域NGO活動助成金（本助成金） |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 　　合　　計 |  |  |

支出の部

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項　　目 | 金額（円） | 内　　訳 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 　　合　　計 |  |  |

※助成対象となる事業全体の収支計画について記入してください。

※収支の合計額は必ず一致させてください。

※収支とも「項目」については、申請団体の会計上の慣例に従って適宜分類していただいて結構です。

（例）支出の部：「旅費・滞在費」「備品購入費」「輸送費」「人件費」「外部専門家謝金」「事務管理費」「研修費」「消耗品費」等）。ただし、「内訳」において使途と積算根拠をわかりやすく示してください。

※10万円以上の物品の購入や修繕工事等に充てる場合は、見積書やカタログ等の資料を添付してください（コピー可）。

**（収支予算書は、必ず本様式1枚に収まるように書いてください）**